

新潟県 公民館月報

KOMINKAN GEPPPO



August 2018
No.786



豊浦地区公民館高齢者事業「豊浦大学」講座(新発田市中央公民館)

学び・共に楽しむ色々な講座、今回は美味しいお茶の入れ方です。

4~5 特集 「第69回新潟県公民館大会を振り返って」

CONTENTS	2	トピックス	「本紙 第1回編集委員会開催」
	3	視点 ひろば 掲示板	「公民館の構想を実現した人」 十日町市中条公民館長 岩田 雅己 「地域に根ざした特色ある活動を…」 長岡市越路支所 地域振興課 青木 隆 「第40回全国公民館研究集会東京大会開催」
	6	実践記録シリーズ	「子どもわくわく教室」 弥彦村公民館
	7	サークル交流	「親子で一緒に遊んで幸せいっぱい♪」 (五泉市) 「パソコンクラブ活動日誌」 (燕市)
		素顔拝見	瀬賀 元子さん(関川村) / 佐藤 春奈さん(柏崎市)
	8	お元気ですか ネットワーク	「ワイワイガヤガヤ」 加茂市・青木 敏男さん にいがた 生涯学習県民フォーラム2018開催

本紙 第1回編集委員会開催

本紙の編集委員会が、7月3日(火)に新潟市中央公民館で開催されました。

今年度の編集委員は次のとおりです。

- 1 五十嵐和彦
(県代表 県生涯学習推進センター)
 - 2 丸山 聖乃
(上越地区代表 上越市)
 - 3 渡邊 善則
(中越地区代表 小千谷市)
 - 4 岩崎 裕一
(中越地区代表 湯沢町)
 - 5 板垣 敏幸
(下越地区代表 村上市)
 - 6 布施菜美子
(新潟市代表 新潟市)
 - 7 小出 守仁
(新潟市代表 新潟市)
 - 8 広瀬 松司
(県公連事務局長 編集長)
- 会議は、編集の基本方針の確認と公民館月報平成30年10月号(788号)〜平成31年3月号(793号)までの紙面構成を中心として行われました。



編集委員会の様子

○表紙

- ・カラー印刷
- ・公民館活動の写真 人物が写っているのが原則。
- ・鮮明な写真にするため解像度の高い写真をお願いする。

○トピックス

- ・県公連の全体の活動から事務局長が執筆する。

○視点

- ・社会教育関係者の執筆が原則。専門的な視点で執筆する。

○特集

- ・年間計画より執筆依頼す

る。

○実践記録シリーズ

- ・平成31年10月号までに30市町村すべての実践を紹介する。

○ひろば

- ・市町村の公民館運営審議会委員を中心に執筆する。

○お元気ですか

- ・退職後に公民館などでの活動を元気にやっているシニアが執筆する。

○その他

- ・掲示板、ネットワーク、インフォメーション、恵贈資料紹介は、事務局長が執筆する。

本紙も今月号で786号の発行になりました。有料販売ということや毎月の県単位での発行は全国でも唯一の活動です。近年購読数減少という課題もありますが、今後も編集委員で購読者の皆様から共感していただける編集に心がけ、質の高い魅力のある「公民館月報」を発行していきたいと思っております。

公民館月報原稿執筆割当一覧

平成30年10月～平成31年9月

月号	表紙	ひろば	サークル交流	素顔拝見	お元気	実践			
H30	10月	粟島浦村	刈羽村	湯沢町	津南町	三条市	妙高市	上越市	見附市
	11月	魚沼市	燕市	田上町	糸魚川市	五泉市	新発田市	新潟市	聖籠町
	12月	阿賀町	小千谷市	関川村	弥彦村	胎内市	刈羽村	柏崎市	佐渡市
H31	1月	新潟市	上越市	阿賀野市	南魚沼市	津南町	出雲崎町	湯沢町	加茂市
	2月	村上市	妙高市	三条市	長岡市	見附市	佐渡市	糸魚川市	十日町市
	3月	弥彦村	新発田市	五泉市	胎内市	魚沼市	柏崎市	燕市	関川村
	4月	加茂市	南魚沼市	新潟市	阿賀町	聖籠町	粟島浦村	津南町	小千谷市
	5月	燕市	十日町市	刈羽村	佐渡市	村上市	阿賀野市	三条市	出雲崎町
	6月	胎内市	新潟市	上越市	柏崎市	長岡市	田上町	五泉市	妙高市
	7月	阿賀野市	糸魚川市	聖籠町	新発田市	南魚沼市	弥彦村	関川村	阿賀町
	8月	佐渡市	三条市	見附市	出雲崎町	加茂市	上越市	長岡市	魚沼市
	9月	柏崎市	田上町	小千谷市	村上市	糸魚川市	新潟市	十日町市	湯沢町

また、各市町村の執筆割当は、編集委員で協議を重ねたのとおりになりました。

の2か月前に文書で各市町村に依頼されます。
ご協力をお願いします。

執筆依頼については、発行月

(広瀬)



地域に根ざした 特色ある活動を…

長岡市越路支所 地域振興課
青木 隆



越路公民館では、就園前の幼児と保護者を対象にしたるんるん親子教室(るんるんとは越路地域の宝であるホタルをイメージしたマスケットキャラクターのこと)や、女性向けのいきいきレディース講座、60歳以上が対象の幸齢者教室などを開催し、様々なテーマの体験や講演を通して日常生活に役立つ教養・健康などに関心を持ってもらうとともに、仲間づくりの場を提供しています。

クラブ活動と称して、茶道・書道・絵画・焼き物などの文化部門やグラウンドゴルフ・健康体操・楽しく歌おうの健康関連の中から一つを選択し、その活動を通して心身の健康づくりに励んでいただいております。

公民館事業としては、越路地区スポーツ協会と連携して各種スポーツ大会も開催しています。

この中の一つである越路地域市民駅伝大会は今年で61回目を数えます。大会には町内会・地元企業・中学校がチームを編成し、

視点



十日町市中条公民館長
岩田 雅己

「公民館の構想を実現した人」

昨年の秋頃でしょうか、渋川市古巻公民館長様から公民館だよりが届きました。

その中の「公民館をつくった人たち」というコラムに、私どもの地元の方が紹介をされています。『田村達夫さんです』

そこには、「初めて公民館を構想したのが寺中作雄さんなら、その構想を実現したのが新潟県十日町市の田村達夫さんです」と紹介されているのでした。田村氏が十日町市の公民館活動に熱心に取り組む、その基礎を築

いてくれた方というのは聞いておりましたが、公民館の構想を実現した人というのは初めて目にしました。(いかに私が地元のことや先輩方のことをよく知らないかということの表れですね)。

この原稿の依頼を機に田村達夫氏について調べてみると今度は地元の小林宏行氏に行き当たりました。小林氏は、公民館月報No.685号(平成22年3月15日)の視点に寄稿していますが、その中で、「この公民館も『同じ顔』になっていないかということに強調されています。つまり、地域にしっかりとアンテナを張り、地域にある課題を見つけ、事業にまで結びつける努力を公民館に期待しているのです。これは、金太

郎あめではなく独自の顔を持った公民館であってほしいということですが、これは、田村氏の教えであり、寺中氏が言った公民館の構想を実現させた姿でした。

残念ながら田村氏も小林氏もすでにご逝去されていますが、今一度公民館活動の大先輩であるこのお二人の公民館に寄せられる熱い思いに触れてみたいと思います。

来年は、奇しくも十日町市の公民館活動の七十周年記念事業が行われます。私の勤める中条公民館でぜひ「田村達夫氏」の功績を展示し、改めて地域の課題と密着をした公民館活動を見つめ直す機会を作っていきたいと今から構想を練っています。

掲示板 HOT NEWS

第40回全国公民館研究集会東京大会開催

- 日 程 平成30年11月1日(木)
- 13:00 特別公演 池上 彰(ジャーナリスト)
- 14:50 シンポジウム
- 池上 彰(ジャーナリスト)
- 牧野 篤(東京大学大学院教授)
- 吉田 博彦(NPO法人教育支援協会)
- 村松真貴子(全国公民館連合会理事、フリーアナウンサー)
- 平成30年11月2日(金)

- 10:00 優良公民館表彰
- 13:30 社会教育功労者表彰式・全公連表彰式
- 会 場 日本青年館(東京都新宿区霞ヶ丘町4-1)
- 申し込み 個人での申し込みになります。
- ※7月1日から受付が始まっています。各市町村中央公民館に7月19日(木)に開催要項、宿泊・交通・半日研修申込書を送付しました。
- ※問い合わせは、県公民館連合会事務局へお願いします。
- T E L 025-266-7711

特集 「第69回新潟県公民館大会を振り返って」

○開式前 参加者の皆様が受付に向かっています。



会場の江南区文化会館はすばらしい施設でした。



終日大会をさせた司会の拝野博一豊栄地区公民館長さん お疲れ様でした。

○開会式



浅間直美大会会長のあいさつ。県公民館連合会会長・新潟市中央公民館長。



伊藤義則大会実行副委員長の力強い開会のことばで開会しました。



県内各地から400名以上の参加がありました。座席は満席状態でした。



ご出席いただいた7名の来賓の皆様。

永年勤続者表彰 受賞者

No.	氏名	推薦公民館
1	布施 菜美子	新潟市中央公民館
2	小林 重一	新潟市西川地区公民館
3	村木 薫	加茂市公民館
4	横尾 二秋	加茂市公民館
5	小林 礼子	見附市中央公民館
6	野本 拓臣	見附市中央公民館
7	牧野 明子	見附市中央公民館
8	松井 幸雄	見附市中央公民館
9	金子 紳一郎	燕市東公民館
10	齋藤 勝四	燕市西燕公民館
11	伊藤 幸雄	糸魚川市上南地区公民館
12	石塚 総子	上越市大島地区公民館
13	中村 清一	上越市大島地区公民館
14	内山 裕	上越市大島地区公民館
15	臼杵 一男	佐渡市赤泊地区公民館
16	松田 光正	魚沼市広神地区公民館
17	桑原 英夫	南魚沼市公民館五十沢分館
18	西潟 真弓	南魚沼市公民館五十沢分館
19	松井 崇	南魚沼市公民館五十沢分館
20	中俣 敏雄	南魚沼市中央公民館
21	みず野 真理	南魚沼市中央公民館
22	池田 茂	田上町公民館
23	みやがわ 川純	五泉市巢本公民館



新潟県教育委員会 坪川充 教育次長のあいさつ。



表彰式には受賞者23名の内9名の方が出席されました。永年にわたって公民館活動を支えてこられた受賞者の皆様、おめでとうございます。

○トークセッション



来賓の新潟市前田秀子 教育長のあいさつ。



齋藤弥一県公連副会長が閉式のことばを述べ締めくくりました。

「テーマ「公民館の厳しい現実とこれからの公民館」について
 昨年好評でしたので今年度も実施しました。テー



トーク者2
杉山 茂一氏



コーディネーター
中島 憲一氏



昼食は彩りのよいおいしいお弁当でした。



トーク者1
郷 扶二子氏



よような意見がありました。
・本音の発言でよかったです。
・参考になった。公民館の意義と取組について考
えることができました。

マに沿ってトーク者から
厳しい現実の中で、
心にかけていることや取
組について紹介しても
らいました。会場から
も地域の学習ニーズに
沿った取組や学社融合
の取組例を述べてもら
い、会場も一体となつ
たトークセッションと
なりました。
アンケートでは次の



下越地区代表 松井夫佐子さん



上越地区代表 上野秀平さん



中越地区代表 齋藤真佐男さん

中越地区代表 齋藤真佐男さん(三条市中央公民館長補佐)は7月28日(土)に急逝されました。
心よりご冥福をお祈り申し上げます。

○事例発表

・大変刺激になった。
・主張が明確で、現代の課題に伝えていた。等々
○アトラクション
新潟市市民芸術文化会館専属舞踊団 Noisism1
の若手研修生カンパニー、Noisism2によるスペ
シャル公演で、監督振付の「碎波(さいは)」を上演しま
した。会場の皆さんから大きな拍手がおくれました。



最後になりますが、第69回県公民館大会を開催す
るにあたり、細やかで丁寧な事前準備と当日の対応
に徹していただきました大会実行委員の新潟市内の
公民館職員の皆様に心より感謝申し上げます。あり
がとございました。
(広瀬)

○閉会式

浅間直美新潟市中央公民館長より
米山淳新発田市中央公民館長
へ大会旗が引き継がれました。



笹川桂一新潟県公民館連合会副
会長が閉会のあいさつを行い全
日程が終了しました。



次期開催地米山淳新発田市
中央公民館長のあいさつ。

実践記録シリーズ

245

「子どもわくわく教室」

弥彦村公民館

弥彦村では、子ども体験活動計画として、年間に独自企画を3回お隣の燕市と共催で「親子科学教室」を2回行っています。対象年齢は保育園の年長児〜小学生としています。作ったり、学んだり、楽しんだりを親子で経験してもらおうと参加者を募集し、興味や学習への意欲につなげていけたらと思っています。

平成30年度、第1回の開催は「石けんでロールケーキを作ろう」と題し、講師にはマスター・ソーパー&アロマセラピストの先生をお願いして、どこから見てもロールケーキのような可愛い石けん作りを企画しました。

*講座の様子

大変うれしいことに、お父さんがお子さんと参加する方も増えてきています。男性の子育てへの参加のきっかけ作りにも少しですが、役に立てていると感じています。作ったものが、実際の生活の中で役に立つという事も、参加人数を増やした要因ではないかと感じています。

写真を見ていただくとうかがえるように「インスタ映え」するのです。同じようなものは1個もなく、お料理感覚でお母



お父さんと一緒



先生のお話

さん方は夢中になつておられました。

また、かわいいBOXに入れて持ち帰りができるため、プレゼント用にもできました。

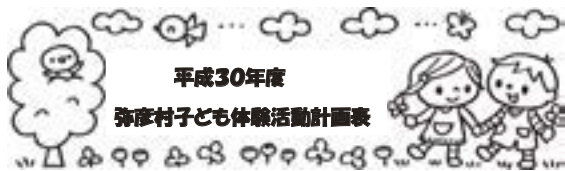
今回、定員は15組30名の予定でしたが問い合わせも多く、親子で36名の参加者となりました。早くも「次回は何をしま



石けん



さおりさん



平成30年度

弥彦村子ども体験活動計画表

今年も楽しい企画を用意して、みんなをお待ちしています！

作ったり、学んだり、楽しんだり…たくさん遊んでみよう。

~子どもわくわく教室~

7月 28日	土	親子料理教室	
12月 22日	土	クリスマスリースを作ろう！	親子で参加
2019年 2月 2日	土	わらわら木工教室(仮)	親子で参加

~親子科学教室~

科学…といっても、難しいことはちょっとありません。「なんだろう?」「へえ〜」という、興味を広げる場所だと思ってね。

8月 4日	土	親子科学教室	親子で参加
2019年 1月 19日	土	親子科学教室	親子で参加

*こちらは、燕市と共催です。

*子どもわくわく教室ですが、小さいお子さんがいる場合は、早めにご相談ください。

*詳しくは弥彦村の「広報誌:やひこびと」等でお知らせします。



すか?」の声も聴かれ嬉しく思うところです。

*今年度の活動予定

第2回目は学校給食の栄養教諭と村の管理栄養士、さらに弥彦村食育推進協議会・食生活改善推進委員会との共同企画で毎年行っている「親子料理教室」が計画されています。公民館としては、お料理ができる間の時間でワークショップを担当します。

マグネットシアターを使った、野菜のでき方などを知らせていく予定です。

*今後について

まずは第一に参加してもらええる企画を目標に、努力していきたいと思っています。

公民館という場所を、身近な場所を感じてもらえるようなものにしていきたいです。

弥彦村公民館 本多志保子



親子で一緒に遊んで
幸せ(しあわせ)な

新婦人親子リズムの会

会員は現在8組の親子で活動しています。対象年齢は、あんなよが出来る頃から入園前までのお子さんです。親子リズムでは、「こあいさつの歌」→「リズム体操」→「集団遊び」をして皆でお弁当を食べてお帰りという流れで毎週金曜日に活動を行っています。また月に2回、指導員の方も来て下さり手遊び歌や絵本の読み聞かせをして遊んだりもします。「リズム体操」では音楽に合わせて体を動かします。走り回れたりもするので子供達は大喜びです！「集団遊び」では新聞をビリビリ破いたり、手形スタンプをして手形アートをしたり、小麦粉とお水を混ぜて小



麦粘土をしたりと、なかなかお家ではできない遊びを取り入れて遊んでいます。お弁当の時間は皆で仲良くお喋り♪子育ての悩み相談や世間話しをしてママ達もストレス発散！ママ同士もお友達になれる楽しい空間です。今しか見られないこの時期の子供と遊べる幸せな場です。

新婦人親子リズムの会
五泉支部 代表 佐藤 紅美 記

パソコンクラブ
活動日誌

パソコンクラブ

実力は初心者から講師レベルまで、3年目となる初心者向けパソコン夏期講習会。ワードとエクセルを毎年交互に開催しています。

画面を見ながら悪戦苦闘にサヨナラしませんか？パソコンが



燕市パソコンクラブ
代表 山本 知克 記

使えない「教室や講習会に通ったけどよく分からない」、そんな声から始まった講習会です。会員同士が教えあうスタイルで講師も生徒もメンバーだから気易く質問できる。まれに回答にならないことも…そこはベテランの技で解決。覚えるには人に教える事が一番の近道と信じて、調べても分からないことは後と、あたり前のことが言える距離感が最高です。「ねえこれどう、ちよっと見てよ、品評会の始まり」積木のように出来る事が増えるって幾つになっても嬉しくて笑顔が溢れませんか。現在の会員数は32名、創立30年余、活動日は「毎週火曜水曜」少し多く感じますが、それだけ講座やサークルの掛け持ちの方が多という事です。

関川村教育課・関川村村民会館
主査 瀬賀 元子さん



優しく楽しく、そして良く気がつく。そんな性格の人が公民館に来てくれたのは2年前、身なり、仕草も上品で、容姿も戸籍上の年齢より10は若く見えて、どう見ても20代後半。こういう人に仕事をお願いしていいのかと「ためらいがちに掛けた言葉に振り向く君に」みたいな、昔の流行歌を思い出した次第です。そして色々助けてもらいましたが、伝票の処理などいつも滞りがちになる部分をてきぱきとこなしてもらって本当に有難かったです。今春僕は退職となり職場を変えましたが、夜遅くまで残っている彼女の姿を折々見かけます。小学校の時は剣道で活躍したそうですが、おしとやかに見えて実は一途一本気の性格はそんなところにも垣間見られる気がします。娘さんが今プロのゴルファーとして上に行こうと日々闘う生活。母として応援しながら、そんな娘さんの姿に刺激を受けて頑張っているのかもしれない。

(せきかわ歴史とみちの館館長 安久 昭男 記)

柏崎市文化・生涯学習課 学習推進係
主事 佐藤 春奈さん



平成27年4月に市民プラザ内の生涯学習課(現在の文化・生涯学習課)へ配属となりました佐藤春奈さんを紹介します。

以前の職場は、市民課で窓口証明や戸籍の業務を担当し、学習推進係に配属されてからは、主にシニア向け公民館講座の企画・運営を担当しています。

いつも元気で明るくとても物知りで、担当する講座は、豊かな発想であらゆるジャンルから男女どなたでも参加できることに配慮し、シニア世代の講座受講者から楽しく学んでもらえるような講座をたくさん計画しています。よく気が付き、面倒見がよく、受講生の皆さんや講師から好かれています。

また、担当する講座以外でも若い職員が企画するいろいろな講座メニューの相談にのるなど後輩の育成もしてもらっています。そのため、後輩からも慕われ、頼れる存在になっています。今後もさらに幅広い視点に立ち、いろいろな生涯学習の場を提供できるよう、益々の活躍を期待しています。

(柏崎公民館 五十嵐広之 記)

素顔拝見

ネットワーク

にいがた 生涯学習県民フォーラム2018開催

県立生涯学習推進センターで、県民フォーラムが次の日時で開催されます。

平成30年9月14日(金)

第一部 10:00～

1 基調講演 テーマ「生涯学習 活躍できる循環型生涯学習 社会」

講師 長澤 成次さん

(千葉大学名誉教授)

2 パネルディスカッション

テーマ「学びから活躍へ」実践する人々」

コーディネーター 丸田 秋男さん

(新潟医療福祉大学副学長)

アドバイザー 長澤 成次さん

(千葉大学名誉教授)

パネリスト パネリス ト

野澤 朗さん

(上越市教育委員会教育長)

高桑紀美江さん

(新潟県生涯学習協会副会長)

渡邊 慶子さん

(総合型地域クラブNPO

法人 李榮々理事長)

第二部 13:30～

1 開会式

記念講演 テーマ「幸せの種を 時ごと、地元にある宝探し」

講師 大桃美代子さん

(魚沼市出身・新潟食料

農業大学客員教授)

平成30年9月15日(土)

10:00～

防災ミートイングリ「命を守る ために 大切なこと」

コーディネーター 雲尾 周さん

(新潟大学准教授)

パネリスト

佐藤 和彦さん

(新潟県LP協会)

田原 理さん

(新潟県公民館連合会)

中野 充さん

(新潟青陵大学ポランテニア

センター)

13:30～

防災講演会「災害と地域づく

お元気ですか

「ワイワイガヤガヤ」

青木 敏男

(加茂市)



私は、平成7年に加茂市公民館主催の陶芸教室に参加した生徒で作った会に所属して、毎週木曜日夜7時から9時まで公民館で陶芸を楽しんでいます。初めは、形もイビツで重い茶碗を作陶していましたが、ようやく何とかものになりそうな器を作れるようになって来ました。知れば知るほど奥が深くまだまだですが、陶芸を通していろいろな人たちと出会うことが

※「お元気ですか」のコーナーは現在よりタイアした方がその後も元気に活動している様子を紹介するコーナーです。

できました。

今は、焼き方を勉強中です。陶芸の焼き方は、酸化と還元の違いが無いのにこれがなかなか難しく思うようには行きません。基本的には公民館の窯は電気窯ですので酸化焼成が得意な窯ですのでいいのですが、もう1基ガス窯も有ります。これは還元焼成したいときに使用しますが電気窯のように素直に昇温してくれません。時間も17時

間くらいは優に掛かります。ご承知の通り陶芸は基本的に2回焼きます。1回目は素焼きといつて器の中に水分が無くなるように800度くらいまで温度を上げます。その後、冷めてから釉薬を掛けて本焼きといって釉薬が融けてガラス状になり器を覆うようにするために、1230度くらいまで温度を上げます。これからも会のみならずジャンジャン作ってドンドン窯焚きをして、ワイワイガヤガヤ陶芸を楽しんで行きたいと思っています。

道路ふれあい月間

毎年8月は「道路ふれあい月間」です。

『きらきらの この道ずっと 守ろうよ』

国土交通省平成30年度「道路ふれあい月間」推進標語最優秀賞(代表標語)

吉野日穂さん(宮崎市恒久小学校)の作品

新潟県道路整備協会

会長(上越市長) 村山秀幸

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内

TEL 025(285)0041 FAX 025(285)1609

編集後記

最近テレビを観ていたら、将来就きたい職業にプロのゲーマーやユーチューバーになりたいという子どもたちが増えているというのを知りました。子どもの頃、みんなが好きなものは「巨大人・卵焼き」という時代に育った私にとってビックリです。eスポーツがアジアオリンピックの種目となりました。ますます人気が出てくるのでしょうか。公民

館でゲーマーやユーチューバー育成講座が企画されるのも近い将来あるのでしょうか。いろいろな知識や情報が簡単に手に入る時代ですので、ますます学習のニーズが多様化しています。住民のニーズに柔軟に対応する公民館活動に期待がかかってくるのだからと考えている今日この頃です。最後に、8月号を発行するにあたり、原稿を執筆いただきました皆様ありがとうございました。